



HighChem

CORPORATE PROFILE

ハイケム株式会社

〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-7-1 第3桜橋ビル8F

TEL: 03-5542-0580 (代表) FAX: 03-5542-0576

<http://www.highchem.co.jp>



化学の力で、世界へ、 未来へ橋をかける。

あらゆる人々の、あらゆるシーンに密接に関わっている化学だから。

日中化学ビジネスの専門商社として実績を重ねてきた私たちは今、

その役割を超え、新たな領域へと歩みはじめています。

化学を愛する力を、世界をより良い未来へと進める力に変えて。

私たちはいつの時代も、お客様にとって、そして社会にとって

真に必要とされる“架け橋”であり続けたい。

今までもこれからも、ハイケムの変わらない想いです。

企業理念『共鳴』

企業活動を通じて、分子の共鳴結合にあらわれる強固な結びつきと共鳴現象にあらわれる相互の響きあいを社会に実現します。

行動基準

1. 日本及び中国との共鳴

化学を愛し、日中にまたがる企業活動を通じてへだてない真の融和を築き、日中両国の化学業界発展に貢献します。

2. お客様との共鳴

ハイケムを化学業界におけるブランドとして定着させながら、すべてのお客様に満足と利益をもたらし、共存・共栄をはかります。

3. 社員との共鳴

社員に働き甲斐と公平な機会を提供し、各人が目標達成に向けて存分に能力が発揮できる、人と組織を活かす風土を作ります。

4. 社会・環境との共鳴

良き企業市民として倫理観に則り、健全な社会の発展に努力するとともに、特に化学に携わるものとして、法令や諸ルールを遵守し、安全・健康・環境保全に万全を尽くします。

5. 未来との共鳴

将来を見据え常に新製品・新市場を開拓し、限らない成長を目指す創造的でチャレンジングな企業であり続けます。

ご挨拶 - お客様に新たな価値をもたらす存在として -

私たちハイケム株式会社は、創業以来、化学の専門商社として、日中を基軸に、輸出入販売、受委託製造の推進に取り組んで参りました。日本でのビジネス創業時は、困難な局面も多々ありましたが、それらを克服する過程はまさに、自らの強みを見極め、信頼を獲得する好機であったと感じております。

以来、常に、お客様のニーズと時代の変化をいち早く捉え、そこにあるギャップを最適な手段で満たすことこそハイケムの存在意義と心得ております。また、お客様にとって新たな価値の創造を重ねることで、昨今では商社機能を越えた活動にも挑戦し、成果を見出しております。

技術ライセンスビジネス、農業・環境技術分野への挑戦など、新たな事業にも積極的に取り組み、グローバルな視点をますます強めております。

これまで培ってきた、日中における盤石なネットワーク力、迅速で緻密な情報収集力を何物にも代え難い私たちの生命線と肝に銘じて。

これからも、すべてのご縁あるお客様にご信頼いただき、ともに響き合い、高め合える存在であり続けられるべくハイケムは、歩みを止めることなく努力と挑戦を続けて参ります。

ハイケム株式会社
代表取締役社長

高潮



ハイケムの歴史



内モンゴルに移設したメタノールプラント

三菱ガス化学株式会社のメタノールプラントを内モンゴルに移設

2000年代

上海に営業拠点開設

上海に現地法人「高化学(上海)国際貿易有限公司」を設立

重慶に現地法人「高化学(重慶)化工有限公司」を設立

重慶にヒドラジン、ADCA発泡剤(アゾジカルボンアミド)の中国最大のプラントを建設するプロジェクトに参画

天津に営業拠点開設

北京に拠点開設

広州に営業拠点開設



新疆天業社の「CTEG技術」を採用したプラント工業オフガスを使用し、環境に優しい製法

天津事務所に天津研究所を併設

南通にハイケム初となる自社触媒工場を設立

北京に現地法人「北京興高化学技術有限公司」を設立
鄭州に営業拠点開設

「浙江陽田農業開発有限公司」に出資し、新農業事業開始

1990年代

1993

ハイケムの前身である「21世紀商事有限会社」を創業

1996

三菱ガス化学株式会社、新潟工場の塩化コリンプラントを中国・山東省に移設

ハイケム株式会社を設立

・主に機能化学品、医薬品中間体等の中国との輸出入事業開始

化学品のOEM事業開始

1999

毒物劇物輸出入業及び販売業の登録を取得

2000

中国・ファインケミカル査察団へ参加、化学品専門商社の基盤確立

2003

東京本社を岩本町に移転

2004



重慶のヒドラジン、ADCA発泡剤製造プラント

2005

2006

2007

2008

事業分野の拡大

- ・バルク製品、食品添加物の取り扱い開始
- ・LED材料やリチウムイオン電池等の電子材料の取り扱い開始
- ・「CTEG技術」等、C1化学のライセンス事業に参入

2009

2010年代前半

2010

売上高100億円突破(日本単体)

2011

医薬品等製造販売承認を取得

2012

中国で宇部興産株式会社と共同でライセンス供与を実施した、「CTEG技術」のプラントが稼働

東京本社移転

2013

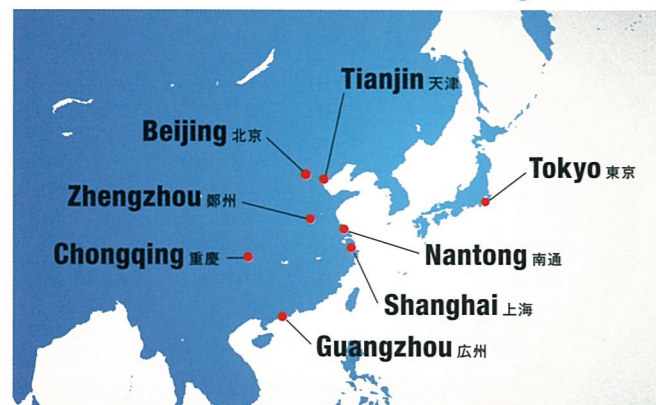
東京研究所開設

米国・アトランタに現地法人「HighChem America, Inc.」を設立

1 「強固な日中間ネットワーク」と「専門性を備えた人材力」を強みに 化学製品事業

ハイケムでは、中国国内において強固なネットワークと専門性を備えた人材力を活用し、多岐にわたる分野での化学品の輸出入販売業務を行なっています。また、それにより培ってきた品質管理、情報管理体制などを活かし、化学品の受委託製造においても多くのお客様からの信頼を集めています。

CHINA NETWORK



日中間ネットワーク

私たちの強みは、中国国内において強固なネットワークを構築していること。上海、北京、重慶、天津、広州、鄭州に拠点と南通に自社工場・研究所を保有しています。中国国内に約300人ものスタッフを擁し、日中の化学業界において揺るぎない体制を確立しています。また、グローバル展開を視野に入れ、2013年には米国にも拠点を開設。ネットワーク力の強化をさらに加速させています。

ハイケムならではの独自ネットワーク

- ・中国8拠点、米国1拠点のハイケムネットワーク
- ・日中の化学業界における強固なネットワーク
- ・日本全国に広がる物流ネットワーク

化学のスペシャリスト

東京本社のスタッフは、約7割を中国人で構成。日本への留学もしくは就業経験があり、日本の言語、文化、市場に精通しています。また、日中の全スタッフのうち、約6割が化学などの専門分野において、修士以上の学位を修了している専門性の高いスタッフです。日中間のギャップを正しく理解していることはもちろん、中国の強みである「機動力」と「対応スピード」、日本の強みである「正確性」と「高い品質管理体制」の両方を有しています。

ハイケムならではの優れた人材力

- ・高い専門性と技術力
- ・日中の言語、文化、市場に精通
- ・中国の強みである機動力と対応スピード
- ・日本の強みである正確性と高い品質管理体制

SPECIALIST



主要取扱品・サービス



機能化学品

機能性素材及びファインケミカル製品を幅広く取り扱っており、中国の優良パートナー企業と提携することで、原料の提案、製品開発、品質改善、コストダウンなどお客様のご要望に対応しています。

主な取り扱い品

シランカップリング剤、添加剤、樹脂モノマー、液晶原材料、合成色素など



電池材料

リチウムイオン電池分野において、電解液・正極材など様々な原材料を展開。中国企業との連携、自社ラボでの研究開発、グローバルな調達ネットワークなどを活かし、高品質な原料を提供します。

主な取り扱い品

電解液関連原材料、正極材関連原材料など

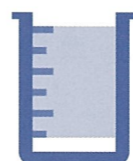


塗料・インキ原材料・工業薬品

自動車塗料、建築塗料、船舶塗料、印刷インキなど幅広い用途の塗料を提案。中国全域をカバーするネットワーク力を活かし、中国産原材料を安心してご利用いただける品質保証と物流体制を整えています。

主な取り扱い品

樹脂モノマー、樹脂添加剤、色素顔料、溶剤など



溶剤

有機溶剤について、コスト競争力のある中国産製品を販売。酢酸エチルやシクロヘキサノンのタンクを日本国内に保有し、厳密な品質管理による高品質製品で安定供給体制を整備しています。

主な取り扱い品

酢酸エチル、シクロヘキサノンなど



医農薬中間体及び原体

高品質でコストメリットの高い医薬・農薬中間体を中国から輸入。医薬品等製造業許可及び医薬品販売業許可も保有しており、医薬品原体やジェネリック医薬品原体などの取り扱いも強化しています。

主な取り扱い品

医農薬中間体、農薬原体、医薬原体など

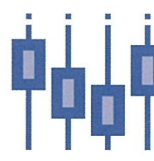


食品添加物

食品添加物を中国から輸入し日本で販売。コストメリットの提供はもちろん、メーカー選定や品質管理などの徹底により、安心・安全な商品の供給に努めています。

主な取り扱い品

調味料、甘味料、ビタミン類、健康食品関連、飼料添加物、保存料など



電子材料

LED材料を、ワンストップで提案できる体制を日中で構築。各種材料の安定供給、中国における日本製販売、委託生産のサポートなどLED材料におけるトータルソリューションを提供しています。

主な取り扱い品

アルミコンデンサ材料、EL薬品(TMAH、HF、混酸、NMP等)、LED関連、有機EL材料など

OEM (化学品の受委託製造)

ハイケムでは、お客様の製品を中国でOEM生産する際に生じる技術的課題や設備的課題に対して、これまで培ってきた中国への生産委託経験と中国メーカーとの信頼関係、そして日中における化学業界のノウハウを最大限に活用。日中間のパイプ役として、お客様のビジネスを成功に導くお手伝いをします。



生産体制の構築

ラボスケール、中量生産、実生産バリデーションまでトータルにサポート。反応釜の材質、遠心分離機の仕様、蒸留装置(精留、薄膜、高真空)、乾燥機の型式、篩分機などについて技術的なサポートを行なっています。

品質管理体制の構築

生産・合成技術、生産管理、品質管理の指導、環境問題の解決指導を行なっています。また、コンタミ防止策や原料の品質検討、分析機器の提供や助言、包装材料の選択、ラベルの検討、物流方法などの細目にわたって指導・監督を行なっています。

情報の徹底管理

企業秘密や技術秘密の厳守、知的財産の管理など、中国企業に生産を委託する際の情報管理において、ハイケムでは万全を期しています。豊富な生産委託経験と中国メーカーとの信頼により、親密で良好な取引関係を維持している当社だから、たしかな情報管理をお約束します。

■受託実績分野

機能性素材／感熱記録用顔色剤／医農薬中間体・原体／電子材料など

2 世界のエネルギー業界に興すイノベーション 技術ライセンス事業

産業の発展とともに、世界のエネルギー状況やそれに伴う環境保護意識は大きく変化しています。化学産業の分野においても、従来エネルギーの石油や天然ガス以外に、シェールガス/オイルなど新規エネルギーの生産が増加。それらを用いた化学品の生産技術は大きく進展し、産業全体に大きな影響を与えています。特に、石炭大国である中国では、石炭をベースとした様々な化学品の製造方法が今注目を集めています。

こうした状況下でハイケムでは、技術発展の行方と環境問題の双方を重視し、一酸化炭素(CO)のさらなる有効活用に着目。C1 化学に力を入れ、研究開発と技術ライセンス事業を展開しています。



INNOVATION



『イノベーション』を創出

私たちが第一に考えているのは、日中双方のお客様が利益を生み出し、お互いWIN-WINの関係を構築できるよう、二国間の『架け橋』になること。

そのためには、日中間における様々なギャップをいち早く探し出し、そのギャップを埋めることが鍵となります。両国におけるネットワークと化学への深い理解があるハイケムだからそれを可能にし、さらには新たなイノベーションを創出しているのです。そのことが、社会貢献にも繋がり、当社の大きな成長の源泉となっています。

ハイケムの役割

- ・日中間のギャップを見つけ、最適な方法で満たす
- ・日中双方の利益を追求する
- ・イノベーション創出により社会に貢献する

ハイケムの“イノベーション精神”の原点

ハイケムにとって最初の大きなプロジェクトは、1996年に移設した三菱ガス化学株式会社の新潟工場にあった1万トンの塩化コリンプラントを中国に移設するというものでした。当時の中国は経済発展の最中で、日本の先進技術やプラントの購入に乗り出す企業が増加。日本でも中国進出を試みる企業が増加していましたが、日中の商習慣や文化の違いなどから、二国間における事業の成功は容易ではありませんでした。しかし、ハイケムはこの事業を完遂。翌年には、20万トンのメタノールプラントの移設事業も受託しました。

この一連の事業成功の根底には、ハイケムの「イノベーション精神」がありました。社会のニーズを敏感にキャッチし、お客様に新たな価値を提供する精神こそ私たちの機動力であり、変わらない姿勢なのです。



内モンゴルに移設したメタノールプラント

「CTEG技術」ライセンス

ハイケムでは、宇部興産株式会社と協力し、石炭、シェールガスなどのオフガス由来のCOを原料とするエチレングリコール(SEG)の製造技術を開発し、ライセンス供与を行なっています。エチレングリコールは不凍液、合成繊維及びPETの主要原料であり、「世界の工場」である中国にとっては、極めて重要な基礎化学品の一つです。しかし現在、中国国内におけるエチレングリコール生産の多くは、コストの高い従来の石油法を採用しており、生産能力も国内需要の約3割。輸入依存度も、例年60%~70%と高い水準を推移しています。

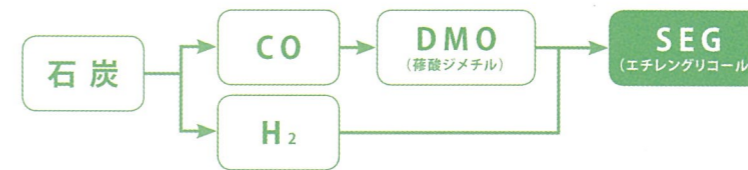
そんな中、ハイケムではCTEG技術ライセンス供与にとどまらず、技術サポート、触媒の提供、研究開発、エチレングリコールの販売ネットワークの構築までトータルソリューションを提供しています。



CTEG技術解説

石炭、シェールガスなど様々なエネルギー源及びオフガス石炭もしくは天然ガスから得た一酸化炭素(CO)を原料としてエチレングリコールを製造するプロセスです。

カーバイド及び鉄鋼の生産過程でできたオフガスを有効利用し、環境保護も重要視しています。



自社触媒工場

2011年8月、江蘇省南通市にハイケム初となる自社触媒工場を設立。CTEG技術において、エチレングリコールを製造する過程で必要となる、パラジウム触媒と銅触媒を製造しています。延床面積は約4万平米、年間生産能力は計3,000トンに上り、ライセンサーへの十分な供給体制を備えています。



【南通工場概要】

法人名	高化学(江蘇)化工新材料有限責任公司	
設立	2011年8月(竣工:2012年9月)	資本金 : 9,600万RMB
従業員数	80名	延床面積 : 40,499.79㎡
製品	パラジウム触媒、銅触媒	
年間生産能力	パラジウム触媒1,500トン/年 銅触媒1,500トン/年	

これまでの実績

これまでに、数社の中国エネルギー企業へライセンス供与しました。新疆天業股份集团有限公司においては、2012年12月に、当技術を活用した世界初のプラントが完成。現在まで、エチレングリコールを長期安定的に製造しています。



世界初の石炭由来のエチレングリコール製造プラント

今後の展開

CTEG技術の原料となるCOは、メタンなどの天然ガスの分解によっても得られ、生産コストは石炭ガス化より抑えることができます。そのためシェールガス開発が進む北米などでの採用も検討されています。

ハイケムでは現在までに、中国国内の石炭産地を中心にライセンス事業を行なってきましたが今後は、世界エネルギー産業の潮流を読み、北米の安価なシェールガスを利用してエチレングリコールを製造する案件に注目しています。また、COからは、エチレングリコールだけでなくオレフィンや肥料も製造できるなど広く応用することができます。

今後も化学のあらゆるニーズに対して、ハイケムが架け橋となり、世界の人々に届けることができるような事業を展開して参ります。



3 新規領域

常に時代のニーズをくみとり新しいチャレンジを続ける
 ハイケムでは、常に時代のニーズをくみとり新しいチャレンジを続けています。現在、特に強い関心を集めているのは、食の安心・安全。また工業発展に伴う、環境問題についてです。
 ハイケムでは、そうした時代の要請に応じるため、日本の最新の農業技術や環境保護技術を導入。中国における食の安全や環境改善に貢献すべく、様々なチャレンジを続けています。



ハイケムの拠点



CHALLENGE



中国での農業事業

ハイケムでは、2013年9月、中国で大規模農業を展開する「浙江陽田農業開発有限公司」に出資。中国における本格的な農業事業をスタートさせました。日本の優れた農業技術を中国企業へ紹介し、パイロット栽培を実施し検証・現地化を実現。安心・安全な農作物を中国全土へ展開する支援を行なっています。



ハイケムの役割

- 日本の最新農業技術の中国企業への技術ライセンスの斡旋
- 日本の最新農業技術の中国展開支援
- 新規技術関連機材の輸出入業務

環境事業

ハイケムでは、中国の工業発達地域において、日本の最新技術である、廃水処理業務や土壌浄化業務の中国企業への紹介を行なっております。低コスト、高効率で二次汚染がでないような日本の土壌浄化の最新技術を提供し、中国の環境改善に貢献して参りたいと考えております。

ハイケムの役割

- 中国土壌浄化市場の調査
- パートナー施工会社の選別と紹介
- パイロット浄化処理業務への支援
- 関連設備の輸出業務



1 東京 Tokyo
本社
 〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-7-1 第3桜橋ビル8F
 TEL : 03-5542-0580 (代表)
 FAX : 03-5542-0576

営業拠点

2 上海 Shanghai
高化学(上海)国際貿易有限公司
 中国上海市浦東新区東方路18号
 保利広場E棟 504-506 〒200120
 TEL : +86-21-5093-6668

3 重慶 Chongqing
高化学(重慶)化工有限公司
 中国重慶市楡中区中山路131号
 ヒルトンビジネスセンター 611号室
 〒400015
 TEL : +86-23-8980-8825

4 天津 Tianjin
上海現地法人 天津支店
 中国天津市河西区圍堤道53号
 麗晶国際商務大廈1103-1104室
 〒300201
 TEL : +86-22-2825-8187

5 広州 Guangzhou
広州事務所
 中国広州市天河区365号
 天俊閣 602室 〒510620
 TEL : +86-20-8526-7051

6 鄭州 Zhengzhou
鄭州事務所
 中国河南省鄭州市鄭東新区
 CBD商務外環路14号楼
 路勁大廈615室 〒450046
 TEL : +86-371-8618-5328

7 米国 ジョージア州・アトランタ Atlanta, GA
HighChem America, Inc.
 Five Concourse Parkway, Suite 3038,
 Atlanta, GA 30328, U.S.A
 TEL : +1-770-353-0706

ライセンス事業拠点

8 北京 Beijing
北京興高化学技術有限公司
 中国北京市東城区建国門大街8号
 華潤大廈707室 〒100005
 TEL : +86-10-8519-1006

9 上海 Shanghai
北京現地法人 上海支店
 中国上海市浦東新区康橋路787号
 中天科技園6号楼231室 〒201315
 TEL : +86-21-6176-0326

研究所

10 株式会社ハイケム東京研究所
 〒277-0882
 千葉県柏市柏の葉5-4-6
 東葛テクノプラザ
 TEL : 047-137-1115

11 南通研究所
 中国江蘇省南通市經濟技術開發区
 永順路6号 〒226017
 TEL : +86-513-8598-1833

製造拠点

11 南通 Nantong
高化学(江蘇)化工新材料有限責任公司
 中国江蘇省南通市經濟技術開發区
 永順路6号 〒226017
 TEL : +86-513-8598-0055

会社概要 Corporate profile

名称 ハイケム株式会社
 設立 1998年4月8日
 所在地 [本社]
 〒104-0032 東京都中央区八丁堀四丁目7番1号
 第三桜橋ビル8F
 TEL 03-5542-0580 (代表)
 FAX 03-5542-0576
 E-Mail support@highchem.co.jp
 URL http://www.highchem.co.jp
 資本金 9,980万円
 役員 代表取締役社長 高 潮
 取締役 高 佳子
 取締役 林 勁松
 従業員数 443名 (東京本社 148名、中国・米国現地法人・事務所 295名
 ・2016年1月28日現在)
 取引銀行 三菱東京UFJ銀行 神保町支店
 三井住友銀行 神田駅前支店
 りそな銀行 秋葉原支店
 みずほ銀行 横山町支店

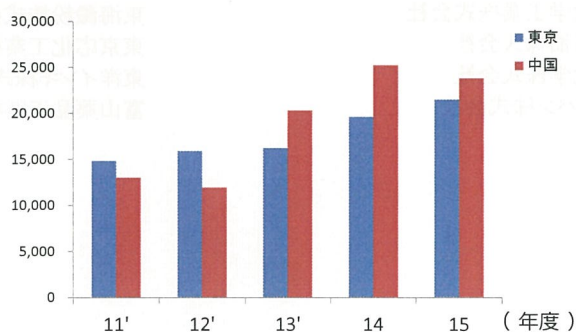
売上実績

年度	東京本社	中国子会社	連結
2015年度	215億円	238億円	330億円
2014年度	196億円	252億円	330億円
2013年度	162億円	203億円	270億円

会社沿革 History

1993年10月 ハイケム株式会社の前身である21世紀商事
 有限会社を設立
 1998年04月 ハイケム株式会社を設立(資本金1,000万円)
 2003年08月 上海事務所設立
 2004年03月 上海現地法人設立
 2005年06月 重慶現地法人設立
 2006年05月 資本金9,980万円に増資
 2007年08月 天津事務所を設立
 2008年10月 北京事務所を設立
 2009年05月 広州事務所を設立
 2010年04月 天津研究所を設立
 2011年08月 南通に自社触媒工場を設立
 2012年01月 鄭州に事務所を設立
 2012年02月 北京現地法人設立
 2012年12月 東京本社を中央区八丁堀に移転
 2013年01月 ハイケム東京研究所を設立
 2013年07月 米国・アトランタに現地法人を設立

(百万円)



事業拠点 Branches

営業拠点 Import and Export Network



上海 Shanghai

高化学(上海)国際貿易有限公司
 住所: 中国上海市 東方路18号
 保利広場E棟 504-506 〒200120
 TEL: +86-21-5093-6668(代表)



重慶 Chongqing

高化学(重慶)化工有限公司
 住所: 中国重慶市 渝中区 中山路131号
 ヒルトンビジネスセンター611号室 〒400015
 TEL: +86-23-8980-8825(代表)

天津 Tianjin

上海現地法人 天津支店

住所: 中国天津市 河西区 围堤道53号 麗晶国際商務大厦
 1103-1104室 〒300201
 TEL: +86-22-28258187

広州 Guangzhou

広州事務所

住所: 中国広州市 天河区 天河路365号 天俊閣
 602室 〒510620
 TEL: +86-20-85267051

鄭州 Zhengzhou

鄭州事務所

住所: 中国河南省 鄭州市 鄭東新区 CBD商務外環路14号楼
 路勁大厦615室 〒450046
 TEL: +86-371-86185328

米国 ジョージア州・アトランタ Atlanta, GA

HighChem America, Inc.

住所: Five Concourse Parkway, Suite 3038,
 Atlanta, GA 30328, U.S.A
 TEL: +1-770-353-0706

ライセンス事業拠点 License

北京興高化学技術有限公司

北京現地法人

住所: 中国北京市 東城区 建国門大街8号 華潤大厦707室
 〒100005
 TEL: +86-10-85191006

北京現地法人 上海支店

住所: 中国上海市 浦東新区 康橋路787号
 中天科技园6号楼231室 〒201315
 TEL: +86-21-61760326



研究所

Laboratory

東京研究所

住所: 千葉県 柏市 柏の葉5-4-6 東葛テクノプラザ 402-603
 〒277-0882
 TEL: 047-137-1115

南通研究所

住所: 中国江蘇省 南通市 經濟技術開發区 通順路6号
 〒226017

製造拠点

Manufacturing

南通工場

高化学(江蘇)化工新材料有限責任公司

住所: 中国江蘇省 南通市 經濟技術開發区 通順路6号
 〒226017
 TEL: +86-513-85980055



取引実績一覧 (敬称略・50音順)

甘槽化学産業株式会社	サントリービジネスエキスパート株式会社	豊田合成株式会社
荒川化学工業株式会社	三洋化成工業株式会社	日華化学株式会社
石原ケミカル株式会社	JSR株式会社	日辰貿易株式会社
株式会社一和化成	純正化学株式会社	日本アエロジル株式会社
宇部興産株式会社	信越化学工業株式会社	日本化学工業株式会社
株式会社エーピーアイ コーポレーション	新日本理化株式会社	日本化薬株式会社
株式会社エス・ディー・エス バイオテック	住友精化株式会社	日本サーキュレート株式会社
大塚アグリテクノ株式会社	住友ベークライト株式会社	株式会社日本ファインケム
オート化学工業株式会社	積水メディカル株式会社	繁和産業株式会社
株式会社カネカ	第一三共ケミカルファーマ株式会社	菱江化学株式会社
関西ペイント株式会社	第一ファインケミカル株式会社	株式会社ビッグアイトレーディング
関東電化工業株式会社	大伸化学株式会社	富士フィルムファインケミカルズ株式会社
協栄ケミカル株式会社	ダイセルファインケム株式会社	丸善油化株式会社
協友アグリ株式会社	多摩化学工業株式会社	三井化学アグロ株式会社
倉谷化学産業株式会社	ダン化学株式会社	三菱化学株式会社
クラリアントジャパン株式会社	中国塗料株式会社	三菱ガス化学株式会社
ケイ・アイ化成株式会社	株式会社ディーエイチシー	三菱商事株式会社
ケイエフ・トレーディング株式会社	DIC株式会社	都興産株式会社
ケミプロ化成株式会社	電気化学工業株式会社	名糖アダムス株式会社
コスモ食品株式会社	豊栄産業株式会社	明和化成株式会社
五二化学工業株式会社	東海澱粉株式会社	ユーエムジー・エービーエス株式会社
三愛石油株式会社	東京応化工業株式会社	有機合成薬品工業株式会社
三協化学株式会社	東洋インキ株式会社	ローム・アンド・ハース電子材料株式会社
サンゴバン株式会社	富山薬品工業株式会社	和光純薬工業株式会社

その他

